

大会会長あいさつ

昭和 47 年に日本環境変異原学会が活動を開始してから、半世紀近くになります。この間、本学会では、変異原の脅威から人びとの健康を衛るために有用な研究を推進し、多くの社会貢献を行ってまいりました。本学会では、毎年、大会を開催し、活発な研究交流を行っておりますが、本年度は、11 月 1 日、2 日に京都大学の桂キャンパスで開催いたします。

大会テーマは「生体ネットワークと環境変異原：新しい環境変異原理論の構築に向けて」といたします。このテーマ名には、近年の生体分子間の複雑なネットワークの理解に向けたアプローチから期待される新しい生物学の理論と、化学物質と生体分子の相互作用に関する理論や新しい検出技術を統合して、環境変異原理論をアップデートしたいという思いがこめられています。本大会が、日本環境変異原学会の会員の皆様、および、変異原研究に興味をお持ちのその他の皆様にとって、刺激的な内容になることを祈念いたします。

日本環境変異原学会第 47 回大会

大会会長 **松田 知成**

大会案内

□ 開催日・開催場所

- 本大会：2018年11月1日（木）・2日（金）
京都大学桂キャンパス 船井哲良記念講堂
〒615-8530 京都市西京区京都大学桂
URL：<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/funai/>

- 研究会 定例会：2018年10月31日（水）京都大学桂キャンパス Cクラスター C1棟
17：15～19：15 哺乳動物試験研究会（MMS） 1F 191大講義室
17：15～19：00 微生物変異原性試験研究会（BMS） 3F 人融会議室

□ 主 催

日本環境変異原学会第47回大会 実行委員会

□ 実行委員会

大会会長：松田 知成（京都大学）
実行委員：川西 優喜（大阪府立大学）
北本 幸子（住友化学株式会社）
倉岡 功（福岡大学）
小牧裕佳子（静岡県立大学）
佐々木克典（住友化学株式会社）
高村 岳樹（神奈川工科大学）
松田 俊（富士フイルム株式会社）
八木 孝司（大阪府立大学）
安井 学（国立医薬品食品衛生研究所）
渡辺 徹志（京都薬科大学）

□ 大会事務局

日本環境変異原学会第47回大会 大会事務局
〒520-0811 滋賀県大津市由美浜 1-2
京都大学工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター
TEL：077-527-6224 FAX：077-524-9869
E-mail：secretariat@jems2018.jp
URL：<http://www.jems2018.jp/>

大会内容

□ 本会議

■ 特別講演 第47回大会特別講演賞受賞講演

11月2日（金）13：40～15：00 2F 講堂

座長：松田 知成

特別講演1「“生物らしさ”に視点を置いた環境ストレス応答研究の将来展望」

井倉 毅

特別講演2「抗エストロジェン剤の変異原研究から創薬への挑戦」

渋谷 眞也

■ シンポジウム1「工学を基軸とした医薬品関連科学への応用展開」

11月1日（木）10：40～12：40 2F 講堂

座長：高村 岳樹・喜納 克仁

■ シンポジウム2「高次のゲノム損傷修復とその解析」

11月2日（金）15：20～17：20 2F 講堂

座長：倉岡 功・菅澤 薫

■ ワークショップ1「毒性評価における細胞培養技術の新展開」

11月2日（金）9：00～10：00 2F 講堂

座長：北本 幸子・松田 俊

■ ワークショップ2（国際セッション）「環境汚染の評価とレギュレーション」

11月2日（金）10：10～11：30 2F 講堂

座長：川西 優喜・小牧裕佳子

■ 一般口演1「検出法」

11月1日（木）9：25～10：20 2F 講堂

座長：増村 健一・佐々 彰

■ 一般口演2「遺伝毒性」

11月1日（木）9：25～10：20 1F 国際連携ホール

座長：稲見 圭子・増田 修一

■ 一般口演3「発がんとゲノム変異」

11月1日（木）13：40～14：35 2F 講堂

座長：安井 学・大野みずき

■ 一般口演4「ゲノム・エピゲノム安定性」

11月1日（木）13：40～14：35 1F 国際連携ホール

座長：伊吹 裕子・岡本誉士典

■ ポスターセッション

3F ホワイエ

発表コアタイム 奇数番号：11月1日（木）14：50～15：50

発表コアタイム 偶数番号：11月2日（金）11：35～12：35

□ 総会・授賞式

11月1日（木）16：00～16：50 2F 講堂

□ 受賞講演

11月1日（木）16：50～18：00 2F 講堂

座長：本間 正充

■ 平成30年度日本環境変異原学会 学会賞

11月1日（木）16：50～17：20

「遺伝毒性作用機序に基づくリスク評価と*in vivo* コメットアッセイの国際的な標準化に関する研究」

宇野 芳文

■ 平成30年度日本環境変異原学会 研究奨励賞

11月1日（木）17：20～17：40

「*Pig-a* アッセイの標準化に関する研究：PIGRET法の開発および技術基盤の確立」

木本 崇文

11月1日（木）17：40～18：00

「*Pig-a* アッセイの標準化に関する研究：バリデーション研究の推進とヒトへの適用」

堀端 克良

□ 懇親会

11月1日（木）18：10～19：30

1F 国際連携ホール

□ 企業展示

11月1日（木）10：00～17：00, 11月2日（金）9：00～15：20

2F ホワイエ

□ ベストプレゼンテーション賞の選考について

一般演題の中から、ベストプレゼンテーション賞として、日本環境変異原学会評議員による投票により本年度の優れた発表4題を選考し、「BioMed Central Award」, 「秦野賞」, 「エルゼビア賞」, 「オックスフォードジャーナル賞」を授与します。表彰は閉会式で行います。

□ 第一編集委員会

10月31日（水）10：30～12：00

京都大学桂キャンパス Cクラスター C1棟 3F 人融会議室

□ 平成30年度 第2回理事会

10月31日（水）12：30～14：30

京都大学桂キャンパス Cクラスター C1棟 3F 人融会議室

□ 平成30年度 第2回評議員会

10月31日（水）14：45～17：00

京都大学桂キャンパス Cクラスター C1棟 3F 人融会議室

参加者へのご案内

□ 大会受付

1. 参加受付は、1F エントランスホールにて下記時間に行います。事前参加登録がお済みの方は、お送りした参加証（名札）にご所属をご記入の上、受付付近に用意しておりますホルダーに入れてご入場ください。

参加登録受付時間：11月1日（木） 8：30～17：00

11月2日（金） 8：30～15：00

2. 当日参加の方は、受付に用意しております登録用紙に必要事項をご記入の上、窓口にて参加登録費等をお支払いいただき、プログラム・要旨集と参加証（兼領収証）をお受け取りください。

【当日参加登録費】

※会員の参加費は「不課税」、非会員の参加費は「課税（消費税込）」、懇親会費はともに「課税（消費税込）」となります。

種 別	正 会 員	学生会員	非 会 員 (高専生・大学生・大学院生)	非 会 員 (左記以外)
参加登録費	13,000円	5,000円	7,000円	15,000円
懇親会参加費	10,000円	6,000円	7,000円	11,000円

※学生会員、非会員（高専生・大学生・大学院生）の方へ

当日会場で、学生証などの提示を求める場合がございます。

3. クロークは2Fにございます。なお、貴重品、パソコン等の精密機器類についてはお預かりできません。

クローク受付時間：11月1日（木） 8：30～19：40

11月2日（金） 8：30～17：45